

読者の 思い

いつもお便り
ありがとうございます！
ごさいます！

毎月初めに届く、広報誌を楽し
く拝読しております。さて、

垂水市では令和6年度から子育て支
援事業の一環として、子供医療費窓
口負担ゼロ、0〜2歳児の保育料無
料化がスタートしました。また、子
育て支援センターの入り口には、乳
幼児おむつ回収ボックスも設置され
ており、この街で子供を育てている
身として、子供の数は少ないものの、
市政が非常に子育て世帯に寄り添っ
てくださっているように感じます。
優しく話を聞き助言を下さる乳幼児
検診は日々育児の支えとなり、数年
前は古びていた公園の遊具は安全に
配慮されたものに建て替えられ、日々

の暮らしが充実したものとなってお
ります。夫婦で「垂水市で子育てで
きてよかったね」と振り返ることが
できる時間を過ごさせていただいで
いることに感謝です。

(垂水市在住/さくらママさん)

垂水市では、さくらママさんが書
いてくださった事業以外にも多く子
育て支援の事業を推進しています。
例えば、令和5年度の2学期から
は、子育て世帯の経済的負担軽減等
を目的に小中学校の給食費を無償化
しています。垂水市の学校給食は、
地元の食材を多く取り入れており、
過去には全国学校給食甲子園という
全国大会で優秀な成績を収める等外
部からの評価の高いものです。『安心・
安全な学校給食』を提供することで、
子どもたちの健康や、心身の健全な
発達を促進しています。

今後も、安心して子育てができる
『妊娠期から子育て期までの切れ目の
ない支援』に取り組んでまいります。

んだ絆が個展の開催へと繋がったの
ではないでしょうか。

今回の取材を通して感じたことは、
『人との出会いは、人生を豊かにして
くれる』ということ。教え子の
皆さんは、一万田先生に勉学以外の
人生において大切なことを教わりま
した。一方、一万田先生は教え子の
皆さんの企画・運営により、作品を
多くの来場者へ作品を発表すること
ができました。

これからも一万田先生と教え子さ
んたちのご活躍を祈念申し上げます。
素晴らしい個展をありがとうございました。
詳細は、本誌27ページに掲載してい
ます。ぜひ、ご覧ください。



▲一万田先生の作品

広報たるみずでは、皆様からのお便りをお待ちしております。
お便りをいただいた方の中から、抽選で素敵なプレゼントが当たります！
(詳しくは裏面をご覧ください。)

※個人情報の取扱い

個人情報は、お便りのご紹介、プレゼントの発送及び統計資料作成以外の目的では使用いたしません。

お便り&市長へのメッセージ

1 広報誌を読んだご感想や、市長・市政に対するメッセージなど何でも好きなことをお書きください。

.....
.....
.....
.....
.....
.....
.....

※お便りはWEBサイト
からでも受付可能！

広報誌へのお便りは、垂水
市公式WEBサイトからでも
お送りいただけます！お便
りお待ちしております！



◎垂水市公式WEBサイト
⇒市政の動き⇒広報・広聴
⇒広報誌⇒広報誌お便り

2 お便りを紙面内でご紹介させていただいてもよろしいですか？ (はい・いいえ)

※ペンネーム記載の方はペンネームで、ご本名のみ記載の方はイニシャルでご紹介させていただきます。

楽しみの広報誌ありがとうございます
います。桜島に雪が積もった
のですね!! 壮大な写真ありがとうございます
ございます。思いをはせて見させても
らいました。今回、一万田妙先生、
96歳でお元気になさっておられる事
を知る事ができ、嬉しく思います。
中学生3年間体育で、愛情溢れる先
生で楽しくきびしくお世話になりま
した。個展を開かれるとの事、素晴
らしい。お元気でお過ごししてい
だきたいです。会いたいです。田舎
に帰省する楽しみが増えました。
(大阪府在住/タミーさん)

3月16日、垂水市民館で行われ
ました個展「一万田妙(旧姓
梅木)木目込み人形・古布人形」の
世界のオープニングセレモニーに参
加し、感動の余り涙が出てしまいま
した。その理由は、今回の個展の企
画は昭和42年に垂水南中学校を卒業
された教え子達が有志となり、96歳
の恩師が68年間作り続けて来られた
人形展を開催されたからです。発起

人の代表の長濱元副市長さんのあい
さつの中で「先生が同窓会に出席さ
れるたびに教え子達に作ってください
る人形を通して恩師と教え子の絆は
さらに強く、何よりも人を大切にす
る心を教えてくださる先生は、人生
の師匠さんであります」と話されま
した。卒業後、今でもその絆が深い
ことに感動しました。また、そのあ
と垂水市出身で元高校の音楽の先生
をされていた藤尾先生の無縁坂の歌
声に心に響き涙があふれてきました。
参加者全員が立ち上がりてふるさと
の曲を合唱した時には、多くの皆さ
んの目が潤んでいました。このよう
な感動的はオープニングセレモニー
は私が住んでる鹿屋市では経験がな
く、忘れられない日となりました。
垂水市は毎年いろいろな取組みをさ
れており、参加するのが楽しみです。
そして、一万田先生が丹精込めて
作られた多くの人形に癒され、先生
の優しさを感じました。今回のよう
にたくさん木目込み人形を見たの
は初めてでしたのでとても感動し、